

日本初の自然冷媒新型ユニットお披露目

業務用冷凍冷蔵設備、各種冷熱装置製造の(有)柴田熔接工作所(福岡市南区塩原3丁目、柴田勝紀社長)は1月28日から4日間、東京ビッグサイトで開催された「ヒートバック&アールジャパン2014 冷凍・空調・暖房展」に、自然冷媒の新型ユニットを出展した。新型ユニットは自然冷媒である炭酸ガスを使用し、フロンガスと

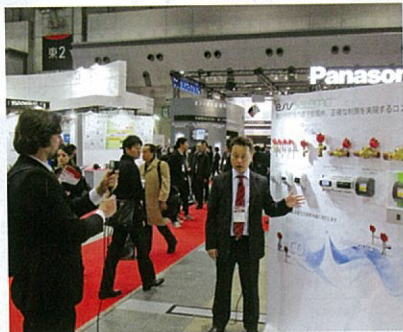


日本初の炭酸ガスを使用する自然冷媒の新型ユニット



柴田社長(左)とスタッフ

比べて地球温暖化への影響を軽減できる装置。ブースには福岡の「R&Dセンター」とつながいだ遠隔監視システムを設置し、来場者は日本初の技術に目を見張らせていた。柴田社長は「低温になるほど効率化できる装置。自然冷媒の先駆けとして引っ張っていきたい」と抱負を語った。



環境技術導入を促進する市場調査企業 Shecco japan の取材を受ける柴田社長



自然冷媒モデルのフレックアイス製氷機を展示



福岡の研究開発施設とつながる遠隔監視システム

柴田熔接工作所